

TOKYO働き方改革宣言

「筋肉と心を緩め、豊かな生活を」の理念のもと、社員一人ひとりが成長できる組織となるよう、ワークライフバランスを大切にし、働き方改革に積極的に取り組みます。

令和3年1月22日
株式会社Original State

目標

働き方の改善

働き方の改善を推し進めることにより、全従業員の残業時間を月20時間未満とすることを目指します。また、定期的な休息を確保し生産性を高めることにより、働きやすい労働環境を目指します。

休み方の改善

全社員が積極的に休暇を取得できるような職場の風土を作り、年次有給休暇取得率50%を目指します。

取組内容

働き方の改善

残業実態を把握できるよう、定例会議で各自の業務内容を共有し、必要に応じて業務分担の見直し等を行います。また、残業の承認制度を導入することにより、効率よく働き、残業の削減を行います。

休み方の改善

年次有給休暇の取得促進の為、有給休暇の残数の明示、取得への継続した働きかけを行います。加えて、有給休暇を取得しやすい社内体制の構築も行います。